

議題 2 幼保小連携の推進について

日野町立南比都佐小学校 教諭 植田 美郷

令和5年度 学びに向かう力推進事業

自分の思いや考えを表現できる

環境づくりや**支援**の在り方

～「育ち合う」子どもから「学び合う」子どもへ～

日野町立南比都佐小学校
日野町立南比都佐幼稚園
日野町立こぼと園

取組の報告

1. 研究の目的・方法

2. 取組の実践報告

- ①互いに知る
- ②互いに親しむ
- ③つながりを感じる
- ④つながりを探る

3. 取組の成果

4. 課題 ⇒ 今後の目指す姿について

1. 研究の目的・方法

保育園・幼稚園の
保育や子どもの育ちを
きちんと知ること

子どもたちのどんな力を
どのようにして
育てようとしているのかを
しっかり理解すること

育ちや経験を知った上で、
その子どもたちを受け取る小学校が
どのように指導をしていくのかを
考えること

1. 研究の目的・方法

- ① 保育園・幼稚園と小学校の**違い**をはっきりさせる
- ② 違いを埋めたり、うまく使ったりする**方法**を見つける
- ③ 互いの保育と指導について理解し合い、よいところを**学び合う**
- ④ 子どもたちの育ちと学びを**無理なく円滑なもの**にする

子どもたちが生き生きと主体的に
学ぶ姿が見られる！

2. 取組の実践報告

① 互いに知る

- ・園内研究への参加
- ・校内研究への参加
- ・保育参加

② 互いに親しむ

- ・図書室の利用
- ・学習や保育のサポート

③ つながりを感じる

- ・授業体験会
- ・指導案検討会
- ・加配教員通信『つながる～NO！ゼロスタート！～』

④ 町全体へ広がる取組へ

- ・夏の合同研修会
- ・他校区内の園へ

① 互いに知る

小学校全教諭による園内研究への参加



小学校の先生が
保育の見方を
しっかりわかっていて
理解してくれていて
ありがたい！

小学校でも
学習の流れの中で
保育のような返し発
問をしていきたい！

この姿は
小学校の
この学習に
繋がる内容だと
感じました！

加配教諭や管理職は園内保育研究会へも参加しています！



① 互いに知る

保育園・幼稚園教諭による校内研究への参加

たとえば保育では
このようなときは～します。

今日の授業はまさに繋
がりを感じるもので、
今の保育に自信が持て
ました。

確かに！もっと自然
に子どもたちの思い
をきけたかも！



② 互いに親しむ

図書室の利用



今年度も
いつでも来られるように
幼稚園の子どもたちの
カードも作成！

② 互いに親しむ

学習や保育のサポート



お姉ちゃんから
小学校には骸骨があるって
きいたよ！
借りに行こうよ！

おばけやしきを作るので
本物の骸骨を貸してください！

4日間だけ育てたい！
でもエサどうする？



幼稚園にエサがあるよ！
わけてもらおう！
みんなで手紙かいて
お願いしようよ！



② 互いに親しむ

学習や保育のサポート



学校林

どんな遊びがいいかな？
先に決めておくより
その時に選んでもらった方が
幼稚園の子たちが
喜ぶんじゃない？

幼稚園の子たちにも
ペープサートを
見てもらいたい！！

絵は
わかりやすい方が
いいよね！



ペープサートって
いつ習うんだろ！？
やってみた〜い！

③ つながりを感じる

授業体験会

おおきい紙だな！
長～い線をひけそう！



お気に入りを見つけて
きましたよ！
ぜひ使ってね！



ほんとだ！トマトに見える！
次はやってみよう！



③ つながりを感じる

授業体験会

滋賀県版
学びのサイクル
デザインシート

授業の流れの中に
授業体験会がある！

保育の流れの中に
授業体験会がある！

【単元の工夫】

【先生の関わり】

おもしろそうな物を
家でも見つけてこよう！

もっといろんな形の
スタンプがあるかも！

もっといっぱい作りたい！
けどいっぱい押すの
大変だったな～

スタンプとローラーを
合わせたら
なにかできそうじゃない？

この大きな紙を
どうしよう？

スタンプ
クイズ

ローラー
登場

授業
体験会
ロール紙で
スタンプ遊
び

こんな形ができるんだ！

いろんな形があっ
ておもしろいな～

組み合わせたら
こんな形になったよ～

やってみたい！
もっとやりたい！

模造紙で
ローラー遊び

子どもの思考の流れを
活動の流れとリンクさ
せながらイメージする
学びのサイクルシート
を活用！

③ つながりを感じる

指導案検討会

今の段階で
大事にしたいのは？

もう一回遊ぶ時間をきちんととって
「よかった〜」「よりよくなった〜」と
実感させることが大切ではないかな？



5歳の子どもたちに
何を育てたいのか

1年の子どもたちに
何を育てたいのか

友だちのなにかとつながるかもしれないし
繋がりそうなら支援しながら
関わり合える場にしていくという感じです。

自分の好きな
遊び！で
OK??

③ つながりを感じる

図工や生活の教科書

制作のヒントになる教材

生活の中の教材



③ つながりを感じる

加配教員通信 『つながる～NO！ゼロスタート』



遠足の取組み！

南比都佐幼稚園は京都動物園へいきました。5歳児では①何の動物を見たいのか②どの順番で回るのかを話し合っていました。

先生が「何が見たい？」と聞かれ、子どもたちが順番に見たい動物を



いいます。そのあと、「なるほど、〇〇ちゃんは～、〇〇くんは～、なんだね」と全員の見たい動物を確認されて、地図でも場所を確認されました。

そのあと、「どうやって回る？どの順番で行く？」と声をかけ、子どもたちが話し合い始めました。子どもたちは自分の見たいものを一番に行くルートを主張しはじめますが、先生が「ちなみにお弁当を食べるところはここだよ」と地図で教えると、子どもたちは考え始めます。まさに、**思考が深まる声かけ**でした。

そのあとの子どもたちは「自分の」というよりも、**みんなにとってもよいルート**を話し合い始めます。「お弁当置いた後、一番近いペンギンからいったら、すぐに行けるで？」「いや、先に遠い方へいったほうがいいよ。あとからおなか減るやん。」「たしかに、そしたらクジャクの方からいく？」

というように、次々に理由を付けて話します。

中には「近くがいい！」とだけ言って理由が言えない子もいますが、多くの子が一言に発言している中でも、それを埋もれさせるのではなく、さすが「どうしてそう思うの？」と先生が声をかけられます。すぐに言葉が出なくても「〇〇ちゃんの話も、きいてみよう」と周りの子にも伝え、じっくり聞けるようにされます。

安心感のある声かけでした。

最後はどちらかの意見に決まるのですが、意見を変えてくれた子には「本当にいいの？」と確認され、**決まった意見を「みんなで決めた意見」として話し合いを終えられました。**



もちろん時間はかかりますが、ココ！というときにだけ声かけを行い、あとは**子どもたちの行方をじっくり見守る**ことで、「言葉による伝え合い」の力が育まれ、自分だけでなく「みんな」で行くことを意識できた場面だと感じました。



小学校の学習 では…

時間が限られているため、「じっくり話し合う」ことが難しいことがあります。1・2年生「生活」などでこの**活動を続けずに行い続ける**ことで、3～6年生「総合的な学習の時間」などでも**より主体的な学習に繋がっていく**と思います。

保育の中にある先生方の技や
小学校における
学びのとらえ方を
紹介しています！
互いを意識して保育や授業に
望めますように。

保育園・幼稚園の
子どもたちの姿を中心に
保育の内容が小学校では
どのように生かされるのか
何の教科の何につながるのか
繋がりや違いについて
まとめています！

④ 町全体へ広がる取組

夏の合同研修会

今年度は町内全体で開催！



④ 町全体へ広がる取組

他の校区内の園へ



今日子どもたちが遊んでいた内容は小学校の生活科の～という学習の中身と似ていて、こういった経験を生かして学習に入れるといいなと感じました。

今日のふりかえりのやり方はすごく小学校に近かったです！


小学校の何に繋がっているかとか聞く機会が少ないし小学校なりの子どもの見方もわかりこちらでも小学校を意識できるいい機会になりました。

小学校の先生が知ろうとしてくれているのがうれしく第一歩だと感じています。

3. 取組の成果

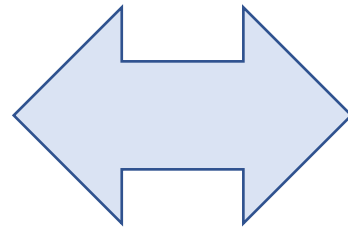
【成果①】 教師の意識の変化

保・幼はこうです！
小学校はこうです！



互いに見習うべきところが たくさんある！

きめ細やかな支援や声かけ
一人ひとりへの育ちのとらえ方
子どもの思考や発想からの発展



活動を発展させる支援や声かけ
ICTの活用の仕方
明確なめあてをもった実践

3. 取組の成果

【成果②】子どもの思考・子ども発達段階に合わせた学習カリキュラムと時間割

滋賀県版「架け橋カリキュラム」共通シート 【南比都佐小学校区】校園名（南比都佐小学校・南比都佐幼稚園・こばと園） 別紙資料①

時期	5歳児			第1学年		
	4・5・6・7	8・9・10・11・12	1・2・3	4・5・6・7	8・9・10・11・12	1・2・3
期待する子ども像	自分の思いや考えを言葉で表現できる子ども					
協同性	友だちと一緒に活動することを楽しむ	共通の目的に向かって、友だちと一緒に活動を進めようとする	共通の目的に向かって、協力して、やり遂げようとする	自分の力を発揮し、楽しみながら新しい友だちと学習する	ゴールに向かって、友だちと協力しながら学習する	友だちと話し合いながら試行錯誤し、工夫して学習する。
言葉による伝え合い	自分の気持ちを伝えようとする	自分の思いを伝えたり相手の思いを聞いたりして、遊びを進めようとする	考えや思いを言葉で伝えようとしたり相手の思いを聞いていたりする	新たな友だち関係の中でも自分の思いや考えを言葉で伝えようとする	友だちと話し合いながら、学びを進めていく	友だちと話し合いながら、いろいろな考えに出会い、学びを深める
環境単元	<ul style="list-style-type: none"> 安心定着して生活できる環境づくり 遊びに見通しがある環境づくり（可視化・本物の精選・掲示物） やりたいことが実現できる材料や道具の準備 			<ul style="list-style-type: none"> 学習時間を柔軟に設定 学習の関口や内容を広く設定 学習計画の掲示 並行読書の実施 既習事項や成果物の掲示 園でやったことを振り返る→それを発展させる単元構成 学習することに主体性や達成感をもてる導入やゴール設定の工夫 ペアワークやグループワークの実施 次の学びに生かす振り返り活動 		
先生の関わり	一人一人が安心して自分の思いを出せるようにする	子ども同士が繋がりが合えるように仲立ちに入る	一人一人の良さや成長を認め、充実感をもって生活できるようにする	わからないと言える学級で安心して学習できるようにする	授業形態を工夫して子どもたちが繋がりが合える場の設定をする	一人一人の良さや頑張りを認める声かけ→認め合える雰囲気づくり
キーワード	安心して自分が出せる環境 繋がる喜びを感じ合える仲間 自分を認められる関わり					

安心して自分が出せる環境 繋がる喜びを感じ合える仲間 自分を認められる関わり

令和5年度 南比都佐小学校 スタートカリキュラム 週案 NO.1

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1学期	入学式	運動会	夏がやってきた	楽しい歌いっぱい	もうすぐ2年生	1日入学
2学期	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会
3学期	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会
4学期	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会
5学期	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会
6学期	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会	運動会

3. 取組の成果

【成果③】 子どもも教師も安心できる学校づくり



いつでも教えてもらえる安心！
気軽に一緒に取り組める関係！
共に成長を喜べる仲間！

安心できる場！
安心できる人！
安心できる活動！

4. 課題 ⇒ 今後の目指す姿について

- ①加配教員がいなくても繋がり合える環境
 - ・ 校区内の**公開保育**や**研究授業への参加機会の確保**
 - ・ 各校園の**連携担当者**の意識醸成

- ②命が宿ってから義務教育修了までの16年プロジェクト
 - ・ 各校園での**接続期カリキュラム**の作成

- ③意識的に互いを活用する活動の設定
 - ・ 読み聞かせ ・ 理科や生活 ・ 体育 ・ 体づくり